2023年度 シラバス 日本工学院専門学校

2023年度 日本工学院専門学校

情報ビジネス科

ビジネスプランニング1

対象	2年次	開講期	前期	区分	選択	種別	講義	時間数	90	単位	6
担当教員	藤岡 喜美子			実務 経験	有	職種	公益社団理事				

担当教員紹介

社会的起業の創業やそこで働く人の人材育成を行う。復興支援型地域社会雇用創造事業においては、女性の創業支援に力を入れ実績を残している。創業スクール、起業支援、1000以上の個別コンサルティングの実績がある。「中小企業新戦力発掘プロジェクト」アドバイザー(中小企業庁、全国中小企業団体中央会)、「ひとづくりの切磋琢磨による地域創生実行会議」等委員を歴任。

授業概要

与えられたテーマについて議論したり、成果物を作成し発表を行うことで、メンバー間での意識統一、自ら発言する力、相手から話を聞く力、解決する力、纏める力、伝える力を育む。また、グループワークを通じて協調して作業ができるか(コミュニケーション力)、グループをまとめることができるか(リーダーシップ力)など、発表が分かりやすいか(プレゼンテーション力)などの向上も図る。

到達目標

グループワークを通じて、「チームで活動する際にどの様にすべきか」を理解する。また、コミュニケーション力、リーダーシップ力、プレゼン テーション力を向上させる。

授業方法

授業では数名でグループをつくり、幾つかのテーマに沿って、議論、資料作成、発表を行う。

成績評価方法

試験・課題 50% 試験と課題を総合的に評価する

平常点 50% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

履修上の注意

この授業ではグループのメンバーとして、自ら積極的に協力し合い成果物を完成させなさい。 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗により授業内容が前後する場合もある。開講時間が変更になる場合もある。

教科書教材

儲けのしくみ/自由国民社

回数	授業計画
第1回	ガイダンス 授業概要、グループワークで作業する際の注意点を理解できる
第2回	演習課題1(1) 演習課題1に対してグループで作業を進めることができる
第3回	演習課題1 (2) 演習課題1に対してグループで作業を進めることができる
第4回	演習課題1 (3) 演習課題1に対してグループで作業を進めることができる
第5回	演習課題1 (4) 演習課題1に対してグループで作業を進めることができる

2023年度 シラパス 日本工学院専門学校

2023年度 日本工学院専門学校								
情報ビジネス科								
ビジネスフ	プランニング 1							
第6回	演習課題1(5)	演習課題1に対してグループで作業を進めることができる						
第7回	演習課題1(6)	演習課題1に対してグループで作業を進めることができる						
第8回	演習課題1 (7)	グループごとに演習課題1の発表をすることができる						
第9回	演習課題2(1)	演習課題2に対してグループで作業を進めることができる						
第10回	演習課題2(2)	演習課題2に対してグループで作業を進めることができる						
第11回	演習課題2(3)	演習課題2に対してグループで作業を進めることができる						
第12回	演習課題2(4)	演習課題2に対してグループで作業を進めることができる						
第13回	演習課題2(5)	演習課題2に対してグループで作業を進めることができる						
第14回	演習課題2(6)	演習課題2に対してグループで作業を進めることができる						
第15回	演習課題2(7)	グループごとに演習課題2の発表をすることができる						